

PROFESSIONAL

ROUGH TERRAIN
350 PRO FX

交差点でT字路で、左右の視界がくっきり見えるから安心です。

走行中の視界確保を、オペレータ自身の目で確認できないだろうか。この問題を独自のブーム先端部に設置した電動ミラーとTVカメラにより解決しました。右側は電動ミラー、左側はTVカメラが視界をとらえ、モニタに映写。いずれもキャビン内から人や車の往来が確認できるので、道路進入や交差点で躊躇することはありません。

坂道で高速で、すばやく止まれるから走りに余裕が生まれます。

長い下り坂、ゴー & ストップの頻繁な街中走行そして連続高速走行時に、確かな制動力が欲しい。350PRO FXでは、高性能補助制動装置「リターダ」を搭載。排気ブレーキをはるかに凌ぐ能力で、制動力を一層高めました。機敏な走りとスムーズな減速を可能にし、前車追走でも余裕をもって走れます。



都市も人も待たない、 しなやかな活動体、『350PRO.FX』。

作業性・安全性は、コンピュータのはたらきがあるから迅速・的確です。

難しく緻密な作業をも容易にこなす機能をいたるところに導入。たとえばマルチディスプレイで見るさまざまな作業時の情報確認をはじめ、微動操作性の飛躍的な向上など、類まれな高機能で対応します。重量物の吊りあげ、高所での作業でも、正確・安全・スピーディです。



機動性と扱いやすさとクレーン能力に優れたラフテレーンクレーンとして、トータルな能力に重きを置いてきたタダノ。その本質をより深く掘りさげ、ひとまた進化させました。時代が求める新しさを、作業時に走行時に存分に味わえるはず。街へ人へやさしく応え、環境に調和するしなやかさを身につけた、新感覚の「350PRO.FX」です。

視界大幅UP! 右側をミラーが、左側をTVカメラがキャッチ。

死角はできるだけ少なく、視界はできるだけ大きく。この設計意図を顕著に表しているのが、ブーム先端部に設置した大型電動ミラーとTVカメラです。フロントオーバーハングによる左右の死角を大幅に解消。交差点等へ進入する際の安全確保が飛躍的に向上、直進・右左折時でも安心して走行できます。

■大型電動ミラー

右側方視界を確保。道路に対し斜めに進入する場合でも対応できるようミラーを電動にし、左右±15度、上下±30度をキャビン内で操作できます。また冬期のミラー面霜取りのためのヒーターも内蔵し、クリアな視界を確保する工夫も行き届いています。



■TVカメラ

左側方視界を確保。カメラからの映像をキャビン内のマルチディスプレイにより、視認性にすぐれたカラー画像でとらえることができます。



驚異の制動力、世界が認めるリターダ装置搭載。

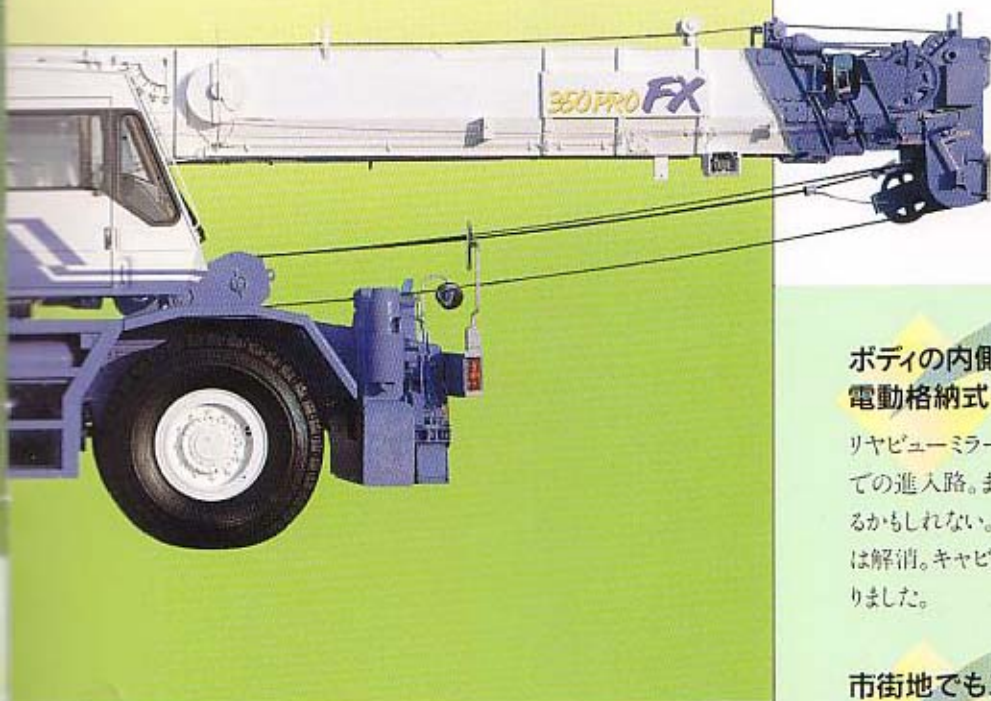
エンジンパワーが強大であるほど、重量が大きいほど、それをコントロールできる非常に信頼の高いブレーキシステムが必要である。350PRO FXには、排気ブレーキをはるかに凌ぐ制動力で定評のリターダ装置を搭載。山間部や坂道の多い市街地等での連続走行に、絶対的に安定した効きを実現します。また制動力を5段階に調整でき、状況に応じて適切な制動力をレバー1本で選択できるようになっています。さらに、前輪と後輪に分けた完全独立2系統システムの空気油圧複合式4輪ディスクブレーキを装備。流体式リターダ装置とあいまって、より確かな制動力を発揮。タダノはブレーキシステムに、細かな工夫と研究を重ねています。



狭い現場でも自在な動き、4モードステアリング。

キャビン内のスイッチ操作だけで「前2輪」「後2輪」「4輪」「カニ」の4つのステアリング操作が選べます。「4輪」操向時の最小回転半径は5.2mと小さく、「カニ」操向との組み合わせにより、狭い路地や建物内への進入はもちろん、スペースのない工事現場内での移動もラクラクです。





ボディの内側に可動する、 電動格納式リヤビューミラー。

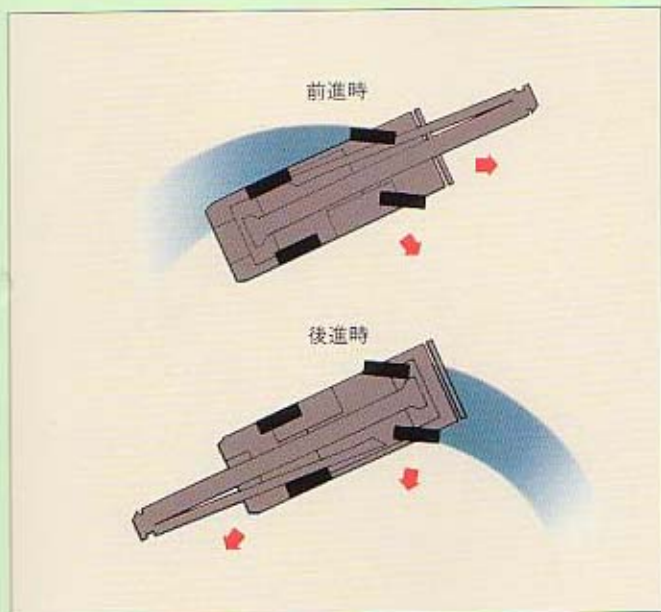
リヤビューミラーがジャマして入れなかった、狭い道路や作業現場までの進入路。また駐車時、横を通るクルマがリヤビューミラーに当たるかもしれない。このようなチョットした心配や不安を、350PRO FXでは解消。キャビン内で左右のリヤビューミラーを格納できるようになりました。

市街地でもスムーズな発進・加速を実現。

最高出力270ps/2200rpm、最大トルク107kg・m/1200rpm。大きなパワーと太いトルクにより、ボディをグイグイ引っ張り、信号の多い市街地でも発進・加速はスムーズ&スピーディ。登坂能力にもすぐれ、長い登り坂でも力強く走りきります。ドライビングもラクに行えるハイ/ロー切換え付きの電子制御式自動変速機を採用。マイコン任せて滑らかな走りど燃費の良いイーゼードライブが行えます。さらに、走行時のショックをやわらげるサスペンションバルブを採用、乗り心地が一層やさしくなりました。

後進時でもハンドル操作は前進時と同様、 逆ステアリング補正機能。

現場で車両を回転できない時、旋回体を180度旋回させて走行します。その際、ステアリングは逆方向になっても「逆ステアリング補正」のスイッチONで、通常の前走行と同じハンドル操作で運転できます。入り組んだ現場や建物内への進入・退出が、いっそうスムーズです。



静かに作業できる、低騒音設計。

音の静かなエンジンを採用。しかもエンジン回りにもタダノ独自の工夫を施しました。エンジン冷却ファンを吸い込み型にして、後方に音を逃がさない構造、さらに吸音材を効果的に使用。市街地などでの作業が、一段とやすくなっています。

75dB(A)/7m(4方向エネルギー平均値)

*低騒音型建設機械の指定を申請中

油圧パワーを常に最良の状態に保つ、オイルクーラ。

油温上昇の防止に、作動油冷却用オイルクーラを装備。最適な温度範囲を示す作動油温度表示灯とともに、作業時の油温管理が効果的に行えます。これにより長時間連続作業時の油圧パワーロスを軽減、能率よくクレーンワークを進められます。

